

# 総合学科だより

## 「産業社会と人間」

### ①系列と科目登録決定

「産業社会と人間」では、これまでに職業インタビューや夏休みの課題研究、二期期の社会人講話など、さまざまなことに取り組んできましたが、十二月末に、二年生の専門的系列が決定しました！入学時の思いを強くした人、「産業社会と人間」を通して、悩んだ人、いろいろありますが、来年度四月からは、専門的な学びを深めていくこととなります。

| 入学時の系列希望 |     |
|----------|-----|
| 言語・文化系列  | 11名 |
| 観光産業系列   | 25名 |
| 健康福祉系列   | 31名 |

↓

| 最終的な系列決定 |     |
|----------|-----|
| 言語・文化系列  | 15名 |
| 観光産業系列   | 22名 |
| 健康福祉系列   | 28名 |

### ②マイライフプラン作成にむけて

産業社会と人間の取り組みも、系列決定を終えて大詰めに入ってきました。現在は、マイライフプランの作成に取り組んでいます。ここでは、自分の人生設計を具体的に考えます。益田清風での学びを活かして、どのような人生を送るのか、これまでの自分の人生を振り返り、また人生にどのようなゴールを設定するのか、自分の人生観も交えながら作品を作ります。最終的には、クラス発表、全体発表へと繋げていきます。

### ③デュアルシステム（一回目）に向けて

## デュアルシステム（二年生三回目）

昨年度から始めた「岐阜県版デュアルシステム」。観光産業系列二年生がその三回目に取り組みました。これまで、同じ職場での体験をしてきましたが、来年度の進路決定を意識して、今回は、自分たちで働きたい職種を選び、実習に臨みました。年末の大雪のため、四日間のうち二日間しか実習ができませんでしたが、そのような中でも働く方々の姿に触れ、働くことの苦勞、意義を感じてくれたのではないのでしょうか。

| 今回お世話になった企業・施設 | 濃飛トラベル     |
|----------------|------------|
| Aコープ浅水         | はぎわら。      |
| イエローハット        | 萩原石油       |
| オートパル益田        | ひだホテルプラザ   |
| ガーデンプラス        | フェロウ       |
| 金子工業           | 益田フローラ     |
| 木曽屋            | (ウエディング)   |
| 吉泉館            | マツオカ(萩原店)  |
| クッキアイオ         | マツオカ(金山店)  |
| クローバー          | 美輝の里       |
| 下呂温泉合掌村        | 麦わら帽子      |
| 下呂市商工観光課       | ヤマカワ(招猫支店) |
| JAGソリンスタンド     | ゆあみ屋       |
| CF建設           | ラヴィータ      |
| スギ薬局           |            |

ご協力いただいた企業・施設の皆様、ありがとうございました。

## ふるさと教育展に出展

益田清風高校は、地域を活用した教育活動に力を入れていきます。その実績がふるさと教育賞として岐阜県から評価をされました。その受賞校の取り組みを紹介するふるさと教育展に本校の教育活動も出展し多くの方々に見ていただきました。



飛騨会場での展示

## 馬瀬中学校ふるさと出前授業

昨年十二月に、これまで生徒が取り組んできた地域の学びを、中学校での出前授業という形で発表しました。今回は、馬瀬中学校にお邪魔して、一・二年生の生徒の皆さんを対象に、観光甲子園作品で、馬瀬の鮎釣りを題材とした観光プラン、下呂市の抱える少子高齢化問題と今後の展望について、本校生徒五名が授業を行いました。当日は、大雪でしたが、馬瀬中学校の生徒の皆さんの授業を受ける姿勢も素晴らしい。また、その姿勢に励まされるように、本校生徒も慣れない授業に奮闘しました。

また、別の日に、観光甲子園のプランを馬瀬の方々に向けて発表しました。馬瀬の鮎釣りについて、本場である馬瀬の方々を前に発表するという事で、生徒は緊張した面持ちでしたが、感謝の気持ちを込めた発表を心がけました。馬瀬中学校、馬瀬の皆さん、ありがとうございました。



## 保育実習とクリスマス会

今年度、健康福祉系列保育コースの生徒は十回程度、萩原南保育園での実習をさせていただきました。普段は保育園にお邪魔しての実習ですが、今回は、園児のみなさんに来校していただき、高校生とのクリスマス会を実施しました。一緒にクッキーを作るなどして、園児と触れ合うことができました。園児と保育園の先生方との交流を通して、保育士として働く喜び、働くうえで大切な心構えなどを学ぶことができました。ではないでしょうか。

